

本好きの住民ら集う 串本でブックマーケット

さまざまな種類の本が並ぶ会場

(串本町串本で)



里子さんによるイベントがあった。塩地さんは2019年から、自身のお薦めの本や近況などを書いた壁新聞を発行している。36号を迎えたのをきっかけに、これまでの新聞を一冊の本にまとめたことを紹介した。

「串本おこし」の前田万亀子さんは「本がきっかけで旧交を温めたり、同級生に会ったりすることができ、意義のある場だった。今後も串本を盛り上げられるような企画をしていきたい」と話した。

串本好きの有志のグループ「串本おこし」が8、9、10日、串本町串本の「たかせハウス」で本を買ったり売ったりできる「ブックマーケット」を開いた。本好きの地元住民らが集まり、交流を深めた。

本を通して地域を活性化できないかと企画した。会場には持ち寄られた小説や雑誌などさまざまなジャンルの本が並んだ。期間中、読書会など本に関連したイベントも開いた。

8日は町内に住む塩地由